

神戸市少年団登山教室山行（10月20日）報告

2024. 10. 21

1. 参加者

教室生参加者 19名

指導者 岳連関係者4名 大学生ボランティア1名

2. 記録 天気：晴れ

9時 神戸電鉄鈴蘭台駅 集合
9時05分 神戸電鉄鈴蘭台駅 出発
9時43分 石井ダム 着
10時15分 石井ダム 発
六甲全縦走路に入って
11時00分 菊水山 着
11時20分 菊水山 発
11時55分 天王吊り橋 着
昼食
12時20分 天王吊り橋 発
12時50分 鍋蓋山 着
休憩
13時10分 鍋蓋山 発
13時50分 再度公園 着
14時10分 再度公園 発
市ヶ原を経て
15時15分 JR新神戸駅 着 その後解散

3. 配布物

- ・神鉄鈴蘭台駅からJR新神戸駅までの地形図
- ・ダムカード（石井ダム）

4. 活動内容と感想



前日に寒冷前線が通過して激しい雨が降った後、今年初めての冬型の気圧配置となった。本来の予定は前日の10月19日(土)であったが雨予報のため1日延期とした。激しい雨が降り山行を延期してよかった。20日(日)は冬型の天気で北風も吹いていたが10月でもあり真冬のような寒さになることもなく快適に歩くことができた。

午前9時に神戸電鉄鈴蘭台駅中央改札口前に集合、9時55分に出発。空の雲は北から南へと流れて少し肌寒い風が吹く天気。秋らしい朝の天気だ。今年は記録的な暑さが続いたせいで山の木々はまだまだ緑色。暫く歩いて石井ダム堰堤で休憩。ここで地形図とコンパスで地図読みをする。コンパスを使って磁北を確認し地形図の磁北線を合わせる。



次に石井ダムを地図上で探した。そこが現在地だ。そこから右手に見える電波塔のある山頂を地図上で見てみると菊水山であることを分かる。みんなでコンパスと地形図と山を見比べながら地図読みを試みた。これからの山行でも続けるつもりだ。急な階段の山道のある菊水山を登る前にストレッチ体操をみんなでする。石井ダムのダムカードを配りダムについて説明した後、六甲全山縦走路に入り菊水山への山道を登る。途中からトレイルランニングの人たちと一緒に登る。今日は「キャノンボールラン」のレースだそうだ。須磨から宝塚までのレースとの事。沢山のランナーが我々と並んで登ったり追い抜いて行ったりした。階段が続く登山道を息を切らして頑張って登り、菊水山に到着。菊水山の展望台に上がり4月に登った鉢伏山、旗振山、鉄拐山、梅尾山、横尾山を望んだ。地形図で確認したかったが配布した地形図の枠外だったので地図読みに使えなかった。その代わりにこれまで登ってきた距離と新神戸駅までの距離を調べてまだ3分の1も進んでいないことにガッカリすることしきり。菊水山を後にして天王吊り橋に向かう。昨日の雨で下りの山道がぬかるんで滑りやすくなっているかも知れないので軍手をして注意をしながら下るように伝える。天王吊り橋を過ぎた所で昼食。昼食後、鍋蓋山頂上を目指してまた登り出す。登りの山道を一步一步前に進めた。12時50分に鍋蓋山に到着。頂上は視界が広がり神戸の街や大阪湾が一望できる。ここからの眺望を楽しむ。暫く休憩して汗が引いてから再度公園を目指す。ここからは下りばかりの登山道である。再度山の名前の由来を説明した後、再度公園に着きトイレ休憩をとる。午後2時10分に再度公園を出発。大龍寺、市ヶ原、布引の滝を経て午後3時15分にJR新神戸駅に着いた。終わりの会合の後解散した。



今回はゆったりしたコースで久しぶりの山行に良かった。また雨天を避けて山行を翌日に延期して良かったと思う。

